

(1)設置

- 2ピンコネクタあるいはDCジャックに電源12～24Vを加えると緑色LEDが点灯し、動作します
電源電圧の極性を間違えないでください。間違えると動作しません。
- 3ピンコネクタにリニア式液面計を接続します。
4-20mAタイプ、1-5Vタイプの液面計が使用できます。
- 4ピンコネクタに接点式液面計を接続します。
出力接点は上限(H)、下限(L)の2点に対応します。

(2)表示

(添付資料1ページ目)
電池ボックスの表示について説明します。

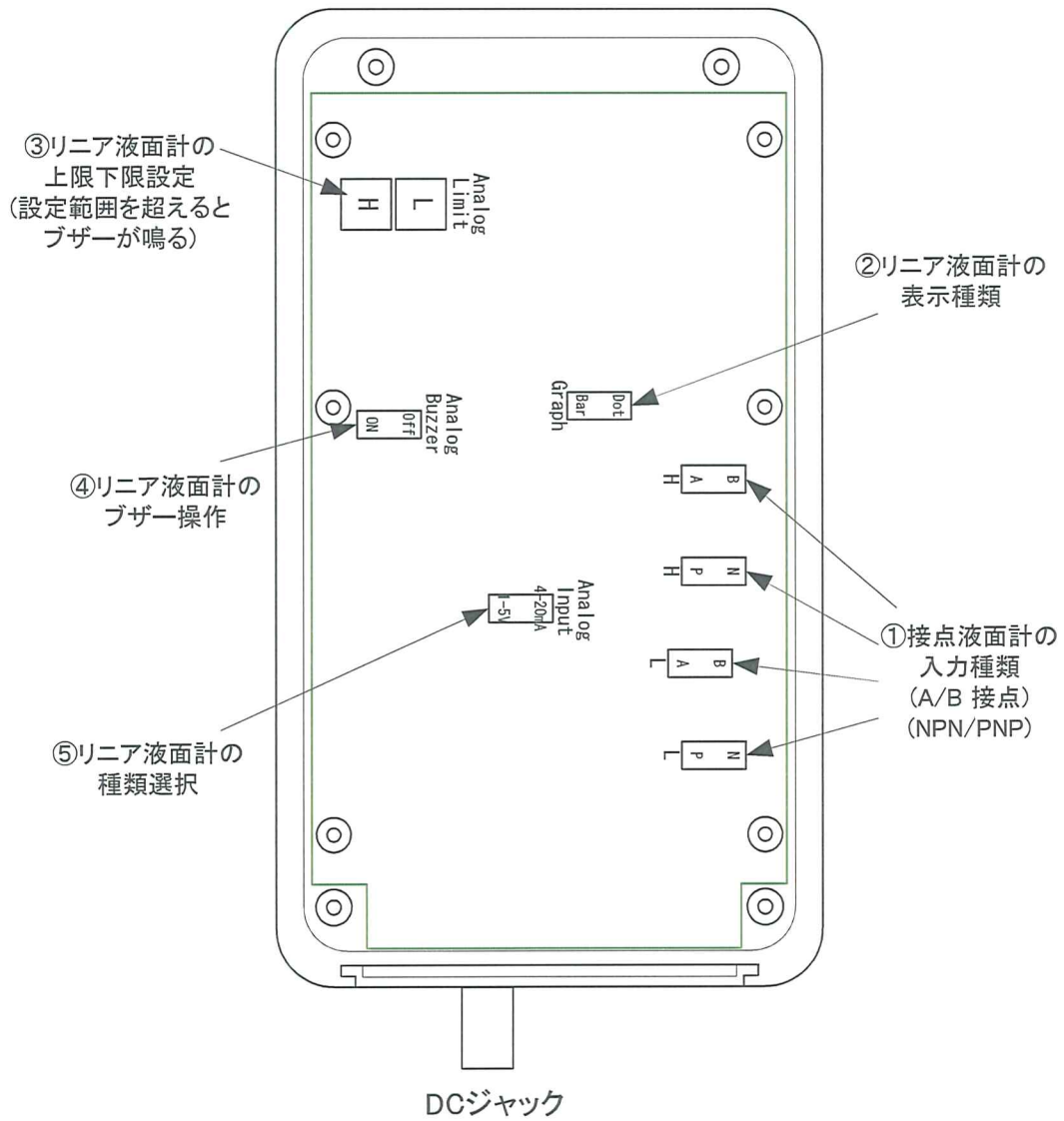
- ①接点液面計の上限/下限表示
それぞれ上限/下限を越えたとき、赤点灯します。
- ②電源LED
電源が投入され、動作可能なときに緑点灯します。
- ③ブザー
接点液面計の出力が上限/下限を越えたとき、あるいは
リニア液面計の出力が上下設定値を越えたときにブザーが鳴ります。
- ④リニア液面計のレベル表示
リニア液面計の水位レベルをLED表示で現します。

(3)設定

(添付資料2ページ目)
ケースを開き、内部のスイッチの設定について説明します。

- ①接点液面計の入力種類
H, Lの各入力について、
接点種類(A, B)と出力形式(NPN, PNP)を設定します。
- ②リニア液面計の表示種類
ドット表示(水位に対応する1個のLEDのみ点灯する)と
バー表示(点灯するLEDの個数で水位を表す)を切り替えます。
電池でない外部電源を使用するときはバー表示がわかりやすいと思います。
- ③リニア液面計の上限下限設定
H/Lの2個のボリュームで上限/下限を設定し、
上限/下限を越えたときにブザーがなります。
- ④リニア液面計のブザー操作
リニア液面計を使用したときONにすると、上限/下限のブザーが鳴ります。
リニア液面計を使用しないときはOFFにします。
- ⑤リニア液面計の種類選択
リニア液面計の出力タイプを切り替えます。
4-20mAタイプ、1-5Vタイプ以外の液面計には対応していません。

操作説明



表示説明

